

TOKYO, VOL. 13 ～マルチランゲージプロダクション(MLP)がお届けする～

MLP Japan ニュース



青森県の奥入瀬渓谷

ごあいさつ

新学期のスタート

少しずつ秋の気配が感じられるようになってきました。今年の夏は暑かったですね！個人的には、水を多めに飲むなどして、例年より対策を多く取った夏でした。

9月は、**日本の多くの学校で2学期がはじまります**。新学期は子供たちのストレスが高まる時期とも言われています。**神様は、私たちが耐えられない苦難に合わせません**。主に祈りながら、喜びをもって新生活を送りましょう。

江川かをり

MLP Japan メディアコンサルタント

伝道活動

幼児洗礼式

8月13日(日)に栃木県宇都宮市にある、**みひかりルーテル福音キリスト教会**にて、仁平武牧師により**幼児洗礼式**がとり行われました。ご両親の赤上夫婦と宇都宮教会のメンバーやゲストが見守る中、無事に洗礼式が行われたことに感謝します。

洗礼日：2023年8月13日

受洗者：赤上エステル^{きすい}祈^{すい}翠ちゃん

(受洗時、生後6か月)



ご案内

おやこジョイクラブ

8月28日(月)に、**おやこジョイクラブ**が東久留米市中央図書館のひよこ会イベントを行いました。メンバーで4冊の本を選び、手遊びと歌を含めたプログラムを考えました。今回は、『かめかめ体操』を目玉に、亀のパペット、レオンくんにも登場してもらいました。この日、お母さんと一緒に参加してくれた2歳のお子さんが、手を叩いて喜んでくれた姿が愛らしく、とても嬉しかったです。

次回のひよこ会：9月25日(月)

11時～(約20分のプログラム)

場所：東久留米市中央図書館

今月のみことば

鹿が谷川の流れを慕いあえぐように、神よ。

私のたましいはあなたを慕いあえぎます。

詩篇 42 篇 1 節



発行人：MLP JAPAN メディアコンサルタント 江川かをり <https://wels.net/>

〒203-0053 東久留米市本町 1-3-39 TEL: 042-472-3454

SUPPORTED BY STAR CROSS, A JAPANESE TRANSLATION & WRITING COMPANY

伝道トピックス

洗礼の恵み—Kaori 日記

先日、私は幼児洗礼式に出席しました。**クリスチャンにとって洗礼は、魂の誕生日と言えます。**(ヨハネ 3:5-7)また、天国に入るためのパスポートを、神様の恵みによって、無償で受け入れた記念日でもあります。洗礼は、聖書の教えを信じるすべての人に勧められていることで、私たちの永遠の命の保証となります。この喜ばしい日、私たち夫婦（江川浩二・かをり）は、赤上祈翠ちゃんの教保(きょうほ)の役目を頂きました。

教保は、英語では **godparents (godfather/godmother)** と呼ばれます。教保であるということは、祈翠ちゃんのために祈り続けること、そして適切なクリスチャン教育を行うことを意味します。神の助けを頂きながら、この役目を真摯に果たすことを誓います。



夏イベント報告

中学生・高校生向けのバイブル料理クラス「トマトクラブ」の夏イベントが8月20日（日）の午後に開催されました。リクエストにより、今回の料理テーマは「お寿司」となりました。江川宅で聖書を学び、讃美歌を歌った後に、E.den（エデン）に移動し、マグロとサーモンをお寿司にして頂きました。その後、握りずしの握り方が伝授され、江川家の家族とゲストが合流し、交流会を行いました。普段、なかなかゆづり話することができないメンバー同士、とても和やかな時間を過ごすことができました。

参加した高校生たちは、9月から新学期を迎えます。**忙しい生活がまた始まりますが、疲れ果ててしまわないよう心から祈ります。** イエスさまは、すでに私たちの救いを勝ち取って下さいました。クリスチャンは、イエスさまを通して、この世と悪魔の策略にすでに勝っています。クリスチャンの喜びを忘れずに、日々を楽しく過ごせることを願っています。



クリスチャントピックス

谷の鹿が 川の水 求めるように、この魂は あなたを求めます。

詩篇を味わう

私を守る方 あなただけに頼ろう。この魂は あなたを求めます。 "As A Deer" 訳詞 Kaori E.

「鹿が谷川の流れを慕いあえぐように、神よ。私のたましいはあなたを慕いあえぎます。私のたましいは、神を、生ける神を求めて渴いています。」（詩編 42：1,2）この聖書箇所は、私たちの魂の状態をよく表しています。のどが乾いた鹿は、谷のきよらかな川の流れを見つけると、喜んでその水を飲みます。鹿は水を飲まなければ生きていけないからです。

のどがひどく乾いた時の感覚を思い出して下さい。おいしい水を飲んで渴きが癒された時の安心感は、何にも代えがたいものです。一方、乾いた魂とは、苦しみや悲しみに支配される時、また、神の存在を忘れて人生を歩もうとする時の心の状態だと言えます。そんな時、人は、水を切望する動物のように、熱心に救いを求めます。

心の渴きを癒そうと、私たちは様々な種類のこの世的なものにすがることがあります。お金、健康、名声、人間関係、人が作った宗教などは、一時的な安心をもたらすかもしれませんが、魂の深い渴きを癒すことはできません。

私たちに本物の安らぎを与えることができるのは、イエス・キリストの愛と救いのメッセージだけです。 私たちは、確かにイエスに愛されています。その証拠に、神の子イエスは進んで私たちのためにこの世に来られ、十字架の死を通して、すべての人間の救いを完成させました。この良い知らせ（福音）^{ふくいん}を信じる人は、誰でも罪がゆるされ、天国に入ることができます。神が聖書を通して私たちに伝えるこのメッセージは昔も今も、これからも変わりません。

